

## 【新興アジア国で生活してみて感じる生のインフレ】

どうもゆうです！

さて、無料 FX 道場も 24 時限目と  
また新しい生徒さんとの対談なんかを  
流しましたので

以下にリンクあるので  
また見てない方はご覧くださいね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【無料 FX 道場 24 時限目を公開！】

億トレーダーが教える移動平均線で  
初心者が知るべき見方と使い方とは？

⇒ <http://fxdojo.online/refree/averaall/>

(以前の講義は HP 上の中にリンクがあります。)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【野田式 FX 道場生との特別ゲスト対談！】**  
**素人から始めて1撃100 PIPS以上を**  
**獲得できるようになった女性のツダさん登場！**

⇒ <http://fxdojo.online/refree/tuda/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

さてそれで私ゆうはこの前韓国、  
それで今はホームのマレーシアに  
いるのですが

こう驚くことってのがあって  
それが物価なんですね。

ほんと数ヶ月いなかっただけで  
物価がかなり変わってるな〜と  
感じる事が多くてですね、

それこそ前は 14 リンギット 385 円くらいで  
食べられたレストランのスパゲッティが  
17 リンギット 467 円になってたり  
するわけです。

またインターネットの固定費用が  
これ 3 ヶ月前より 280 円近く上がってたりですね、

全部が全部ではないのですけれども  
人気があるレストランの食べ物だったり  
スーパーの食材であったり  
はたまた通信回線料などなど、

ほんと全体的にたった数ヶ月で  
値段が上がってるわけですね～

この「なんか値段が上がったな～」  
っていうのは、

日本でもきつとあるはずなんですけど、  
マレーシアの場合はその物価が上昇する  
スピードがほんと早いです。

これはなんというか新鮮な感覚だったりも  
します。

日本だと物価上昇するって言うてもまあ  
ゆっくりノロノロ上がるくらいで  
もしくは値下げされるものもあつたりで

まさに失われた30年、ほとんど経済成長  
してないのもあつて  
物価は大きく変わってないわけで

20年前100円だったオニギリが  
今は120円とかになつてる感じだとは  
想像しますが

マレーシアだとこの日本の20年分の  
値上がりが商品によっては  
3カ月でされる、

なんて状況なんですね。

ちなみにマレーシアほどではなかったけど  
韓国なんかも値上がりスピードは  
早くて、

例えば一年前は  
キムバプと言って日本でいう  
海苔巻きなんかは

150 円くらいだったけど、  
もうどこも 200 円で売り出してるわけです。

以前 5 年ぶりくらいに  
行った中国もすんげえ色々なものが  
値上がりしてました。

だからまさにこれが

経済学で言う  
「インフレ」ってやつだな〜と、  
肌で実感しますよね。

それで、まあ物価上昇は本来嫌なものですが  
同時にこれは最近のアジアの国々って  
なんだかんだ経済成長してますから

だから同じく感じたのが  
ほんと数ヶ月で街の景色が変わるのですよ。

例えば私が以前マレーシアから日本に  
行く前に、

道路がなくて歩くためには  
遠回りするしかなかった  
場所があったんですね。

「ここに道路あればいいのにね～」

なんて言っていたのですが  
マレーシアに数ヶ月して帰ってみたら…

まさに今まで道路がなかった  
その場所に綺麗な歩道が出来てるわけです。

今まで目的のお店に行くために  
徒歩 20 分だったのが  
7 分前後で行けるようになっていたんですね。

これは私なんか驚きまして  
「一瞬でこんな道路できててスゲー」とか  
思ったんですが

また辺りを見渡すと  
以前はコンドミニアムの姿形は  
なかった場所にたった 3 カ月もしないくらいで  
立派にもうコンドミニアムの形が  
出来上がってビルが建ってるわけです。

これはなかなか驚くもので  
三カ月前は何も上物なかったのに  
三カ月前後でもうほとんどビル出来ちゃってるわけです。

そのスピード感すごいですよね。  
そんな早く作って大丈夫かいな  
とは同時に思いますけど

とにかくボンボン新しい建物が  
タケノコみたいに生えて来て  
また道路も新しい道路がどんどん  
出来ると。

あとは以前信号機が壊れてたから  
歩行者が車見ながら  
ダッシュしないといけない所があって

わたしも信号機壊れていたからそこを  
ダッシュしてたんですが

その信号機が新しくなったりする  
わけです。

だから「これが経済成長なんだな」

としみじみ感じるのですが

もう新しいお店も1カ月単位で  
スーパーやらレストランやら  
ポンポン出来てくるわけです。

そんで日本だと集客に困ってる  
商店とかよく見ますが

特に宣伝とかしてないような  
新しいお店にもまあまあお客さんが  
入ってたりしますよね。

ちなみに日本のマーケティングというのがあって  
マーケティングに相当力が入れているのは  
それはなかなかそうでもしないと集客ができないから  
でしょうね。

経済成長してる国だと店作ったら  
宣伝そんなにしてないはずなのに  
結構お客が入ってる、という光景をちよくちよく見ます。



たぶんみんな経済成長してて  
所得が必然で上がるから  
どんどんお金使うようになってるんですね。

そんで、お金使う人が多いと商店で  
人気あるところは

お客の人数さばけませんから  
必然的に値上げするんですが

そこで物価上昇が起こるわけです。

これが経済全体で起こってるのが  
今の東南アジアですよ。

ちなみに結構昔に東南アジア投資は流行して  
今はひと段落してまたこれからだろうとは  
感じますが

以前流行したのが  
マレーシアのコンドミニアム投資でしたよね。

よく日本のセミナーで扱われていた。

それで現地見ないで日本のセミナーなんかで  
不動産買った人なんかで  
きっと出てるだろうトラブルも  
なんとなくわかっていて、

東南アジアのコンドミニアムとか  
物件で

「よくこの部屋は眺望がいいですよ～」

なんて売られてるものだけど  
これは日本の感覚で買ったらヤバイんだと。

なぜかと言うと今までは最高の  
眺望だったのに  
数ヶ月経過したら

眺望の真ん前にでっかいコンドミニアムなり  
が「速攻」建設されたりするんです。  
そうなると眺望はお隣のベランダみたいな。

たぶんその類のトラブル多いんだろうな～  
なんてたくさん雨後のタケノコのように  
ポンポン建つコンドミニアムなどを見て  
思いました。

それでこんな風にアジアにいると  
成長の力ってのを毎日感じるわけでした

そこで必然的に物価上昇も体験するんですが  
これが本来、嫌なものであるはずだけど

成長しない日本国から来た私には  
大変新鮮なわけですね。

これは以前韓国にいる時も書いたことはあるけど

「なるほどーこうやって強い実需、  
実体経済があって  
それでインフレって起こるのだな〜」

と生活体感でわかるのですね。

そんで分かるのが  
この経済成長スピードってのがあって

その成長スピードに自分がついていけないと

物価上昇に苦しむ状態になるし

逆に経済成長スピードよりさらに  
早い成長の人は豊かになって行くわけです。

だから個人の成長も  
インフレスピードとの競争なんですね。

**「スピードが命」の意味が良くわかります。**

例えば与沢さんがよく言う「秒速」って単語は  
すごい大事なんですね。

それで逆に考えると、

日本の場合、インフレスピードとの競争はほとんどなく、  
遅くとも成長したら金持ちなわけですから

成長しようと思える人には  
インフレ進行の時間との競争が発生しない分

良い環境なのかなとも感じたりはします。

例えば日本で月収 100 万円は 5 年後もすごい  
となってるかもしれませんし  
だから月収 100 万円に届かせるために  
1.2 年勉強期間あっても良いわけです。

一方日本が経済成長国だったとして  
もし5年後に周りのほとんどが  
月収100万円だったら凄くないわけですね。  
その際の金持ち基準は月収600万円くらいかもしれない。

経済成長国で金持ちになりたい人は  
そんな感じで  
もっとスピードを上げないといけないわけですね。

だから新興アジアの経済人たちは

このインフレのスピードを上回る  
スピードで資産を増やそうと

日々頑張ってるわけです。

だからお金に関する感覚もかなり  
違いまして

日本だと一万円は1年後も5年後もたぶん  
一万円じゃないですか？  
諭吉は諭吉ですよ。

けどマレーシアなんかだと今持ってる

100 リンギット (2750円くらい)

は10年経過すれば

50 リンギット (1375円くらい)

とかの価値に変わっちゃう、

みたいな感覚になります。

経済成長を原因とした

結果としてのインフレが進んでるので

その同じ紙幣持っていてでもですね、

10年後には価値が低下してるわけですね。

だからなんとなく分かるかもしれませんが

大きくこの新興アジア国にいると

バンバン新しい建物できるし

経済は元気だし

そしてそのために物価は

定期的に上昇するので

「成長しなければいけない感」

がめっちゃ強くなりますね。

なので私は海外にいる日本人の  
起業家や投資家がどんどん  
資産増やす理由もわかってきて、

それは  
「成長しなきゃいけない感」  
があるんです。

なので私も本読む時間も本の冊数も  
増えたと思いますし  
勉強する時間も増えたんですね。

経済成長の雰囲気の中、  
物価上昇っていう直のプレッシャーは  
ありますからね、

もちろんそれでも日本と比べると  
随分安いんだけど、

そこで物価は上昇するから

「成長もつとしないとなあ」と  
毎日思われる、

そういう心理傾向が強くなりますよね。

これはあくまで経済成長って土台があって  
そこに物価上昇が加わるから  
出てくる感覚です。

私が日本でた理由はいくつもあるのだけど  
大きな理由が

自分が稼げるようになった後  
日本にいてなんか成長してる実感が  
弱くなったわけでした

そこでもっと成長したいなと思って  
日本出たのですけど、

もし「俺はもっと成長したいな」なんて  
人は新興アジア国は  
強制的に成長しないといけなくなるから

良いでしょうね。

逆に「成長とかめんどくさいな—  
現状維持であんま学ぶの嫌だし、  
のんびり暮らしたいわー」



って場合は日本もいいのかもしれないです。

ただ世界はあくまで資本主義だから  
成長辞めると他が成長してますから  
相対的に貧乏になるわけで

そして物価は上昇していくわけですから、

だからよく言われる現状維持は衰退、  
って事になるんだろうな、  
と思いますよね。

だから今の人類は成長しないといけない  
システムの中で生きている、  
って事ですよね。

まあそんな感じで、  
新興アジア国に住んでると

とりあえず経済成長と物価上昇が、  
具体的に目に見える形で感じ取れるのですが

そこで成長意欲は  
必然的に高くなるものですね。

それで最近の日本ではたぶん  
成長意欲マックスで

投資とかビジネスを、セミナー行ったり  
学んだりしてる人は

若干嘲笑される対象のようですが

日本は鎖国してるわけでもないですし  
世界経済の一環に入ってるのが  
日本でありますから

なんだかんだ周りの国々が成長してるから  
自分も成長しないと食っていけないとは  
なりそうです。

また今若い人なんかは  
まだまだこれから数十年成長することを  
考えて今成長中の国に  
移動してみる、

ってのもありかなと私は思いました。

やっぱり成長してる国って  
なんか人が明るいすしね。

まあほんと住んでる国によって  
深層心理に受ける影響って  
違うんだな〜と  
実感します。

それでは！

ゆう

追伸…それで FX とか株とかの  
投資や投機分野を学んで成長したい人は  
テクニカルの部分相当学べるのが

無料 FX 道場ですから  
学んで下さいね〜

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【無料 FX 道場 24 時限目を公開！】

億トレーダーが教える移動平均線で  
初心者が知るべき見方と使い方とは？

⇒ <http://fxdojo.online/refree/averaall/>

(以前の講義は HP 上の中にリンクがあります。)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【野田式 FX 道場生との特別ゲスト対談！】**

**素人から始めて1撃100 PIPS以上を  
獲得できるようになった女性のツダさん登場！**

⇒ <http://fxdojo.online/refree/tuda/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆